

しんかんあんない 新刊案内



かしだしちゅうほんよやく
貸出中の本は予約できます！

一般書

『一橋桐子<79>の

相談日記』

原田 ひ香/著
(徳間書店)



老朽化した猿山団地の管理人として白羽の矢が立ったのが一橋桐子。名簿づくりから始めてみると、次々と“住人の闇”が見えてきて…。『一橋桐子の犯罪日記』の続篇。

一般書

『行先は未定です』

谷川 俊太郎/著
(朝日新聞出版)



ぼつりとおかしく、ぼつりと鋭く。谷川俊太郎が置いていった言葉たち。「答えのない人生」を生きた詩人の言葉と詩を収録する。『朝日新聞』(デジタル版も含む)掲載を加筆。

児童書

『バレエの宝石箱』

キャリル・ハート/作
(小学館)



「白鳥の湖」「ねむれる森の美女」「火の鳥」「くるみわり人形」…。4つの古典的なバレエの名作を子どもにもわかりやすくまとめ、オールカラーのイラストとともに収録した物語集。それぞれのお話やバレエの歴史の解説つき。

YA

『人生にコンセプトを』

澤田 智洋/著 (筑摩書房)



人生にコンセプトがあれば「無数の選択肢で悩まない」「ブレずに続けられる」「あきらめない勇気になる」。「ゆるスポーツ」に25万人をまきこんだコピーライターが、道なき時代の歩き方を伝える。

絵本

『いちにちおこめ』

ふくべ あきひろ/さく
かわしま ななえ/え
(PHP 研究所)



おこめって、どうやってつくってるんだろう。よし、おこめになってみよう！「たねもみ」になって、たねとして植えられると、によきによきとのびて…。一粒のおこめができるまでを描いた、「いちにち」シリーズ第12弾。

絵本

『じーっ』

中山 信一/さく・え
(偕成社)



あおい空をとんでいく飛行機、屋根のうえで歌うとりの親子、雨にぬれた窓ごしの街…。じーっと見ている男の子の視線の先にあるのはななに？イラストレーター・中山信一がえがく、日常のピースフルなきらめきあふれる絵本。